



ながの けんじ
長野 健児

集落営農で農家と農地を守ろう

～集落営農の組織化・法人化を支援～

質 集落営農組織数については、県下でもトップクラスであるが、組織の育成など今後の取り組みについて、また、組織構成員の高齢化などの諸課題も生じてきているが、その対策について伺う。

答 市長 第3期対策の中山間地域等直接支払制度や水田経営所得安定対策などの活用による組織化のメリットを周知し、集落営農の組織化や法人化を支援します。



市集落営農法人連絡協議会と産業建設常任委員との意見交換会

また、各組織においては、役員の高齢化、オペレーター不足が顕著であり、後継者の確保が重要課題となっているため、認定農業者や他の組織との連携も必要となります。

また、各組織においては、役員の高齢化、オペレーター不足が顕著であり、後継者の確保が重要課題となっているため、認定農業者や他の組織との連携も必要となります。

市消防署員の健康について

～健康保持に努める～

質 健康診断を行っているが、市としてはどの程度の内容で行っているか。

答 消防長 前途ある職員を失ったことは、非常に悔しく残念でなりません。総合健診として職員の一般健康診断を大分県市町村職員共済組合に委託し、労働安全衛生法に定められた検査項目「身長・体重・血圧などの一般検査、尿検査、便潜血」などを行い、検査データに基づき医師の診察を全職員対象に市民病院で実施しています。



わたなべ かずふみ
渡辺 一文

質 二度と起きないよう対策は考えているか。

答 消防長 これまでどおり総務課人事給与係と調整し、消防署員の総合健診を年度当初の4月、特定業務従事者健診を後半の11月にと、年2回の健診を実施します。再検査に該当する職員については早急に精密検査や医師の受診を指導するとともに、職員には個々の健康意識の高揚を促し、業務中においてミーティング時に所属長が職員の健康状態を確認します。また、職員の健康管理について、産業医や

また、深夜業務に従事する労働者は6カ月以内に1回定期に健康診断を行うとなつていますが、消防署員は総合健診とは別に特定業務従事者健康診断を毎年10月以降に市民病院で実施しています。

太陽光発電の保守点検は

～十分な管理ができるよう対応～



候補地の旧小富士小学校跡地（緒方町）

質 太陽光発電の保守点検はどのように行うのか。

答 市長 20年間良好な状態を維持し、安定的な発電を行うためにも、保守方法などについては、

外部委託なども含めて、十分な管理ができるよう対応を考えているところですが、

なお、当該用地の美化などの保全管理については、地元自治会に委託する方向で検討しています。

きつい、危険な畦畔雑草管理

～センチピードグラスで軽減を～

質 機械の導入にあたっては、県より3分の1の補助金があるが、市も3分の1の補助ができないか。

答 農業振興課長 補助については、今後、協議をしていきたいと考えています。

推進における「中山間地域畦畔管理モデル事業」を実施しました。これは、課題となっている草刈作業を省力化するため、「センチピードグラス」という、芝の種の吹き付けを行い、雑草を抑制することで夏場の草刈をなくすという技術の実証事業です。

モデル事業では、種の吹き付けを業者に委託しましたが必要となる経費が高くなることから、今後は県と協力し、集落営農組織を対象としたセンチピードグラス吹き付け機械の導入を考えています。

質 畦畔管理省力化事業の取り組みについて伺う。

答 市長 本市は平成23年度に県と協力し、集落営農